# 附属機関等会議録

令和5年8月21日

	令和5年8月21日
会議の名称	令和5年度 第1回島田市文化財保護審議会
	13 時 30 分から
開催日時	令和5年8月17日(木曜日) 14時30分まで
開催場所	島田市博物館工作室・国指定史跡 島田宿大井川川越遺跡
70 JE 300 771	《委嘱状交付》
会議の議題	《会長・副会長選出》
	《報告事項》
	● 令和 5 年度 文化財事業について
	● 島田市文化財保存活用地域計画について / 四 ## ## 第 》
	《現地視察》
人类の八田豆は人	● 島田宿大井川川越遺跡及び諏訪原城展
会議の公開又は全部若しくは一部の	公開 ・ 非公開 ( 全部 ・ 一部 )
非公開の別	( 五部 · 一部 )
会議の全部又は一	
芸 磯 の 生命 又は一	
公開の場合の	なし
傍・聴・人の数	
	委員:黒田会長、柿本副会長、杉浦委員、中村委員、菅委員、新妻委員、諸   四季号
出席者の氏名等	田委員 東郊日
	事務局:鈴木部長、松下課長、大谷補佐、萩原係長、飯塚主任、坂巻学芸員、
	山嵜主事、大石会計年度職員
	《部長あいさつ》
	・今年度から新たな体制となったため、会員の皆様には、
	それぞれの知識からご指導、ご協力いただきたい。
	・近年は、文化財の保存と管理だけでなく、如何に活用
	し、後世に伝えていくことに重きを置いている。その
会 議 の 結 果	ため、島田市としても、教育普及活動やイベントの開
	催に力を入れていきたい。
	// <del>**</del> ** ** ** *
	《委嘱状交付》
	・令和5年度から6年度までの2年間、文化財保護審議
	会会員を務める方々へ委嘱状を交付。
	《会長・副会長選出》
	・会 長 黒田勝久氏
	· 副会長 柿本恵子氏
	《報告事項》
	<ul><li>● 令和 5 年度 文化財事業について</li></ul>
	1 一般文化財
	① 指定文化財管理事業
	1) 島田市文化財保存費補助金
	1 / 每四川入心州体行其開助並

- ・県指定文化財「静居寺経蔵屋根保存修理等事業」補助 金では、屋根瓦及び下地材等の保存修理工事を実施。 工期は令和5年10月~令和6年3月予定。
- ・長谷川家長屋門の修理、シロアリ防除対策を実施。 工事は令和5年10月頃開始予定。
- ・県指定無形文化財島田帯祭の大名行列保存管理事業 補助金(大鳥毛、挟箱、蛇の目傘(大奴)等道具修理及 び新調)実施。昨年度からの繰越事業。完了は令和5 年12月~1月予定。
- 2) 島田市文化財保存費補助金
  - ・智満寺、静居寺、医王寺、天徳寺、長谷川家長屋門、 河村家住宅の防災設備保守に対する補助金
- 3) 樹木·植栽管理
  - ・市内指定史跡等の草刈等 川越遺跡、諏訪原城跡、菊川坂石畳など
  - ・天然記念物樹木の管理委託料 慶寿寺シダレザクラ、井口のたり松保存管理
  - カタクリの開園報告 開園期間:令和5年3月25日~4月2日 来園者数:4,255人

#### 2 史跡整備

- ① 国指定史跡 諏訪原城跡·島田宿大井川川越遺跡史跡整備
  - 1) 諏訪原城跡整備事業
    - ※国·県補助事業
      - ・二の曲輪北馬出から中馬出にかけての園路整備
      - 整備委員会の開催
  - 2) 川越遺跡整備事業

※国·県補助事業

- 川越遺跡の街道部分の舗装工事
- 川会所移築に向けた、国復元検討委員会用資料調整
- ・整備委員会の開催
- ※市単独事業
- ·水道管布設替工事(水道課)

# 3 埋蔵文化財

- ① 市内遺跡発掘調査及び整理作業
  - 1) 茶樹改植・個人住宅・遺跡の有無確認に伴う確認・本発 掘調査事業(国庫・県費補助)
    - ・緊急確認調査に関する発掘調査作業員及び整理作業員人件費、重機賃借料など
    - · 島田宿大井川川越遺跡発掘調査報告書作成
  - 2) 大規模開発(牛尾山地区工業団地事業計画)に伴う報告書等作成事業(島田市土地開発公社からの受託事業)
    - ・縄文時代・弥生時代後期~古墳時代前期集落

## 報告書編集・印刷・配布

- 4 埋蔵文化財施設整備事業 (新規事業)
  - ・相賀小学校校舎を改修して埋蔵文化財センターに整備し、 埋蔵文化財出土遺物等を利活用する。
  - ・工事概要は、内装改修工事と照明設備等の取替、空調機等 を設置する。施設の外装及び屋上防水の劣化が著しいた め、外装全般の工事を行い、建物の長寿命化を図り、長期 にわたり埋蔵文化財施設として使用していく。

#### 5 啓発活動

- ① 出前授業・講座・現地説明会など
  - 1) 出前授業
    - 五和小学校
  - 2) 諏訪原城跡関連
    - 中部地区社会教育委員連絡協議会
    - ・みはま郷育プログラム国吉城歴史講座(9月予定)
    - ・諏訪原城築城 450 年記念シンポジウム (12 月予定)
- ② 展示・公開事業
  - ・大津農村改善センター・初倉西部ふれあいセンター・斎場 等で地域の出土遺物等の紹介を常設展示として実施。
- ③ その他
  - ・うちわの制作によるPR事業(島田宿大井川川越遺跡、諏 訪原城跡)
  - ・職員研修システムを活用した基礎知識向上事業
  - ・テレビの取材対応3件
- 6 諏訪原城跡プロモーション事業
  - ・諏訪原城応援隊イベント チャンバラ合戦
  - · 諏訪原城限定御城印「牧野城」御城印特別販売(8月予定)
  - ・お城EXPO出展(12月予定)
  - ·第91回企画展「築城450年記念 諏訪原城」開催(博物館 係事業)
  - ・企画展プレミアムツアー、お城教室&段ボール兜づくり (博物館係事業)

## 7 川越し街道賑わい創出事業

- ① 遺跡 de マルシェ
  - ・博物館無料開放日に合わせ、3回実施。
- ② ReNDAI~大井川川越遺跡と文化の日~(10月予定)
  - ・川越遺跡でマルシェを実施
  - 川会所にプロジェクションマッピングの投影
- ③ 第5回 和菓子バル(11月予定)
  - ・島田銘菓の集合販売、着物による江戸風情の演出、博物館 無料開放など

- 8 市史編さん事業
  - ・古文書調査 随時(年間6回程度)
- 9 その他 しずおか遺産について
  - ・島田市、藤枝市、焼津市の広域連携事業として、「今川文化」 をテーマに令和5年度中の認定を目指す。

# <質疑応答>

- Q1 諏訪原城跡でのチャンバラ合戦は、今後毎年実施するのか。
- A1 チャンバラ合戦は今年が諏訪原城築城 450 年を記念して 実施した特別なイベントであるため、今後の開催予定は今 のところはない。
- 追加意見 今回参加できなかった人たちのためにも、またやってほし い。
  - Q2 しずおか遺産の「今川文化」は既に何か決まっているのか。
  - A 2 現在、島田・藤枝・焼津の3市で「今川文化」に関連する 文化財の洗い出しを行っている。島田市からは、東光寺、 慶寿寺、諏訪原城を候補としている。その他の今川の遺跡 と文化についても調査を行い、今年度中の認定を目指す。
  - Q3 埋蔵文化財史跡整備事業で相賀小を使用していくことはと てもよいと思うが、伊太小などの他の学校の利活用も決め て欲しい。
  - A3 全く活用方法が決まっていないのは神座小学校のみ。伊太 小学校、伊久美小学校は活用方法の検討を実施している。
  - Q4 二の曲輪北馬出から中馬出にかけての園路整備とは、具体的にどのように整備するのか。
  - A 4 二の曲輪中馬出の三日月堀を見学しやすいよう、堀に沿って見学路を整備する。
  - 要望1 二の曲輪に茶畑用の石垣があり、石垣が崩落しないように 表面がコンクリートで加工されている。見栄えがあまりよ くないので撤去して欲しい。
  - 要望2 ビジターセンターから場内へ入っていく道に、鉄の針金のようなものが複数刺さっている。危ないので撤去してほしい。

## ● 島田市文化財保存活用地域計画について

- ・島田市の文化財の保存と活用に関する将来像及び基本的な方 向性を設定する必要がある。
- ・指定文化財の他、地域に根付く未指定文化財の調査も実施していく。
- ・これらの文化財を保護し、活用しながら未来へ繋いでいく取り 組みを、今後どのように行っていくのかについて、方向性を定 めていく必要がある。
- ・委員の皆さんにもご意見をいただきながら、計画を策定してい

	キャ	- L.)	
	きたい。 <質疑応答>		
	2 177	どのように活用していくのか。	
		活用には様々な意味があるので、見学してもらうだけで	
	A 1	17,000	
		はなく、どこまで活用していくのか決めていく必要があ	
		る。今後事務局で活用方法の案を作成するので、ご意見を	
	0.0	いただきたいと思う。	
	Q 2	相賀小学校を埋蔵文化財センターとして使用する場合、	
		改修等にかなりの資金が必要になると思うが、どうする	
	4.0	のか。	
	A 2	文化庁の補助を受けていくのが通常であるが、資金については、方化財の但業に関してなる力がフェング	
		いては、文化財の保護に関してクラウドファンディング	
		を実施するという流れもあるため、情報収集をしつつ、上	
	0.0	手に資金集めをする方法を模索している。	
	Q 3	地域計画には、基になるものがあるのか?	
	A 3	基本的には、旧川根町、旧金谷町の町史を基に作成してい	
		るが、未指定文化財の洗い出しや、大井川及び東海道を中	
	0.4	心とした文化の洗い出しが課題である。	
	Q 4	他県から来た人に島田市を案内する際に、一般的には蓬	
		莱橋に連れて行くと思うが、それに匹敵する文化財は何	
	Δ 4	か。	
	A 4	博物館・川越遺跡に来ていただきたい。島田は大井川、川	
		越を基に発展してきたまちであるため、重要視していき	
	Q 5	たい。 建造物の活用はあまり進んでいない。川越遺跡の賑わい	
	Q 3	建し物の活用はあまり進んでいない。 川越遺跡の賑わい 創出事業で、多くの活用を実施していると思うが、その実	
		施状況を記録し、具体的な活用方策や保存管理に繋げて	
		欲しい。また、建造物は使わなくても痛むが、使いすぎて	
		も痛む。そのバランスが難しいが、現実的な活用をしてい	
	Λ. Ε	けるように計画して欲しい。	
	A 5	活用についての定義が難しい。観光資源としてだけでは	
		なく、文化財の価値を知ってもらい、その価値を高めてい	
	. Africa	くことで保存へと繋げていきたいと考えている。	
		E度文化財事業について	
		は展プレミアムツアー、お城教室&段ボール兜づくり実施	
提出された資料	報告書		
	・諏訪原城応援隊イベント「チャンバラ合戦」実施報告書		
	· 島田市文化財保存活用地域計画目次案		
会議を所管する課	   島田市観光文化部博物館課		
の名称	四四川110九	- M B W H M D I 人 L M B W H M D I 人 L	
その他必要な事項			